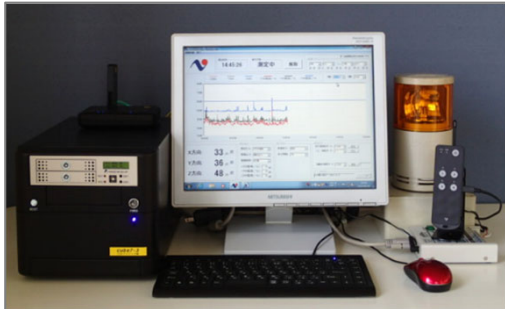


## システム概要

環太郎は、1秒毎に騒音や振動を測定し、監視レベルの超過をお知らせするシステムです。

今までの経験や現場のご要望から機能がさらにパワーアップして、マルチな測定・監視システムになりました。

環太郎は、測定のプロが開発し、設置サポートまでいたしますので、確かな測定・監視をすることができます。



管理パソコン設置例(写真はOPの「警告ラブ」と「AirSwitch」を含む)



表示盤が新しくなりました！ 振動Gal表示などカスタマイズも承ります

### Point1

**騒音と振動を自由に組み合わせられます!!**

3つのチャンネルの中で、騒音と振動を自由に組み合わせることができます。また振動では、水平2方向(X,Y)と鉛直方向(Z)を測定とすることもできます。音圧レベルや加速度レベルなど補正なしの値も、環太郎なら測定できます。

### Point2

**離れた場所間でも設置できます!!**

例えば、現場と事務所が離れている場合でも、環太郎ならデータ通信接続で事務所に設置した管理パソコンで現場の計測値をリアルタイムに確認できます。データ通信は、携帯キャリア網の電波なので、さまざまな場所間で接続できます。

### Point3

**とにかくシステム構成が豊富です!!**

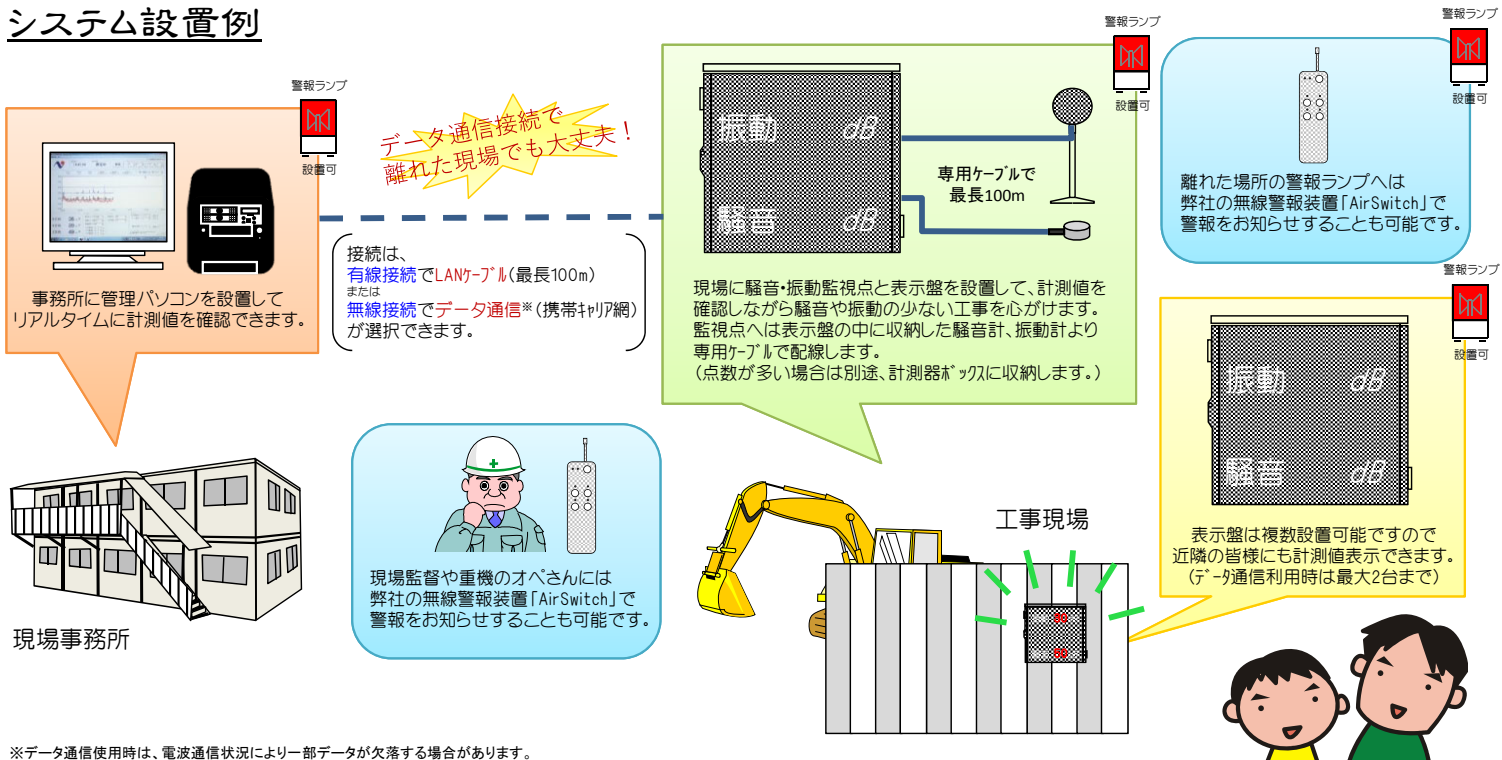
表示盤や警告ランプの有無など、現場に合わせて最適な構成が選べます。測定・監視を行う管理パソコン上のデータ収集ソフトは、複数起動も可能なので3つのチャンネル以上の測定・監視もコンパクトに行えます。

### Point4

**ほとんど自動で監視するので手間いらず!!**

スケジュール機能により、予め設定した時間と曜日で自動測定を行います。データは、管理パソコンに記録されますので、回収などは必要ありません。日々の結果は、自動で日報が作成され、ご担当者様へメールで届きます。

## システム設置例



# 環太郎の主な仕様

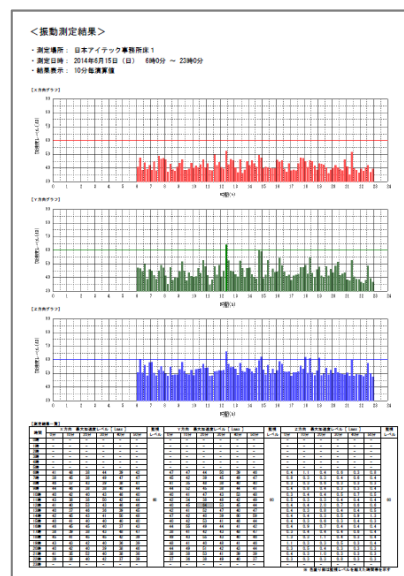
## データ収集ソフト【Level Watcher2】（測定器よりデータを収集し、記録・表示・比較などを行うシステムのメインソフト）

測定区分	1ソフトにつき、3つのチャンネルを下記のいずれかの組み合わせで選択可能 ・振動1個所の3方向（水平2方向(X,Y)＋鉛直方向(Z)）・騒音1～3個所・振動1～3箇所（鉛直方向） ・騒音2箇所＋振動1個所（鉛直方向） ・騒音1箇所＋振動2箇所（鉛直方向）
取込間隔	1秒毎
表示間隔	1秒毎の瞬時値
表示範囲	10～120 dB
警報出力	警報時間は5秒、10秒、15秒、30秒の中から設定 警報判定を連続超過で1～10秒の中から設定（超過時間の継続による警報設定が可能） 警報時はソフト画面の瞬時値が赤点滅表示。PCのスピーカー出力による1～4音色の警報音が選択可能。 その他、以下のオプション構成が選択可能。 ・表示盤接続による表示値点滅 ・表示盤出力リレーまたは警報出力リレーによる無線警報装置「AirSwitch」または「警報ランプ」動作
スケジュール機能	1日の測定開始・終了時間を分単位で設定、曜日毎のON/OFF設定
その他	表示盤(オプション構成)：寸法：500×521×200mm 重量：約12.5kg(振動計1台、騒音計1台収納時)

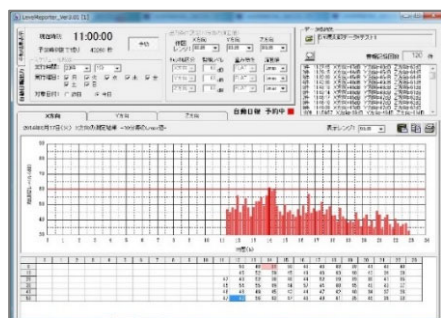
## データ管理ソフト【Level Reporter】（1日単位で測定データを再表示・演算し、日報や報告書を作成するツールソフト）

呼出間隔	1秒毎の瞬時値 1分,2分,3分,4分,5分,6分,10分,12分,15分,20分,30分,60分毎の演算値 (最大レベル[Lmax],最小レベル[Lmin],時間率レベル[Lx],等価レベル[Leq])
表示間隔	1日,1時間,10分（グラフ表示clickにより3段階に切替）
出力データ	グラフのクリップボードコピー、表データのtext生成、グラフ・表の印刷 ・全グラフの印刷 日報出力(10分毎の演算値(最大レベル[Lmax],最小レベル[Lmin],時間率レベル[Lx],等価レベル[Leq]))
スケジュール機能	対象データ日付(今日・昨日)の設定、日報出力開始時間を分単位で設定、曜日毎のON/OFF設定
日報メール(OP構成)	上記スケジュール機能で自動的に作成された日報PDFファイルを1日1回メール転送

計測器仕様	騒音計部	振動計部
測定器名称	リオン(株)製 NL-21 または NL-06	リオン(株)製 VM-53A または VM-52
適用規格	計量法 普通騒音計 JIS C 1502:1990	計量法 振動レベル計 JIS C 1510:1995 (VM-53A) JIS C 1510-1976 (VM-52)
測定レベル範囲	28～130dB(A特性) 33～130dB(FLAT特性)など	30～120dB(振動レベル) 30～120dB(振動加速度レベル)



日報(10分毎の演算値)出力例  
(3チャンネル使用の場合)



データ管理ソフト画面

※記載されている会社名、製品名、ロゴ等は各社の登録商標または商標です。 ※カタログに記載された内容および製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

KT-20180926

[開発元]



**日本アイテック株式会社**  
NIHON INDUSTRIAL TECHNICAL CENTER

〒144-0045 東京都大田区南六郷2丁目31番地11号 安積ビル  
TEL 03(3736)1268 FAX 03(3736)1396

環境計量証明事業所

＜お気軽にお問合せください＞